

科目コード	E101
授業科目名	社会科学基礎
授業科目名（英文）	Social Sciences (Basics)
講義室等	6105
学科	産業衛生科学科
対象学年	1年
開講学期	後学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎産DP-4・一般教養
該当コンピテンス	◎産CP-7、○産CP-6、△産CP-1
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	河村 洋子
授業の概要	本科目のテーマは、「現代社会における『働くこと』の科学」である。産業衛生科学科の学生の「社会科学基礎」としてまず、現代社会を取り巻く多面的な課題について考える。さらに、現代社会の課題と絡め、産業保健の本質的な役割である「働く人たちの健康を守ること」に関連して、「働くこと」の意義を個人から社会全体までの異なる階層で探索する。受講生それぞれが、今後学びを進めていく中で、自らの専門性の社会の中での役割について理解を深める「種」となる科目となるよう、内容を構成する。
授業の到達目標 （学修効果）	・現代社会の現象や課題の複雑性について、具体的なものを取り上げて、自分の言葉で説明できる ・現代社会における「働くこと」の個人と社会の意義について、多面的な考察ができる ・一人一人がよりよく「働くこと」ができるようにするためのアプローチが想像できる ・将来目指している産業保健に携わる専門性について、社会の中での役割を自分なりに表現できる
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	参加度・貢献度・授業時間内の取り組み（50%）、レポートなどの課題（25%）、最終レポート（25%）で60点以上を合格とする。
教科書	指定なし
参考書	M. チクセントミハイ（著）・大森弘（監訳）. (2008). フロー体験とグッドビジネス-仕事と生きがい-. 世界思想社:東京. ダン・アリエリー（著）・熊谷淳子（訳）. (2013). 予想通りに不合理. 早川書房:東京. ダン・アリエリー（著）・櫻井祐子（訳）. (2014). 不合理だからうまくいく. 早川書房:東京. ドネラ・H・メドウズ（著）・枝廣淳子（訳）. (2015). システム思考を始めてみよう. 英治出版:東京. バリー・シュワルツ（著）・田内 万里夫（訳）. (2017). なぜ働くのか (TEDブックス). 朝日出版社:東京.
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.10.2	木	Ⅱ	オリエンテーション、現代社会の課題	講義・グループワーク	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート				
2	R7.10.9	木	Ⅱ	社会課題の構造と複雑性(1)	講義・グループワーク	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート				
3	R7.10.16	木	Ⅱ	社会課題の構造と複雑性(2)	講義・グループワーク	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート、グループ課題				
4	R7.10.23	木	Ⅱ	「働く」とは：労働の意義の変遷(1)	講義・グループワーク・発表	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート				
5	R7.10.30	木	Ⅱ	「働く」とは：労働の意義の変遷(2)	講義・グループワーク	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート、グループ課題				
6	R7.11.6	木	Ⅱ	「働く」とは：現代社会における「働く」ことの意義	講義・グループワーク・発表	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート				
7	R7.11.13	木	Ⅱ	よりよく生きるための働き方	講義・グループワーク	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート、グループ課題				
8	R7.11.20	木	Ⅱ	まとめ：よりよく生きるための働き方実現に向けて	講義・グループワーク・発表	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート				